

# プログラム

## 日 程

27日 (土)	午前 11:00 -12:50	理 事 会	パ ネ ル 展 示	ビ デ オ 放 映
		評 議 員 会		
	午後 1:00 -8:30	一 般 演 題		
		チ ェ 口 演 奏		
		記 念 特 別 講 演		
28日 (日)	午前 9:00 - 午後 1:10	懇 親 会		
		鼎 談		
		テ ー マ 演 題		
	午後 1:10 -4:30	一 般 演 題		
ラ ン チ ョ ン セ ミ ナ ー				
あ な た な ら ど う す る				
		一 般 演 題		
		グ ル ー プ セ ッ シ ョ ン		

# プログラム

## 第20回日本皮膚外科学会総会・学術集会プログラム

8月27日(土) 第1日目

### 理事会

11:00 - 11:50

第3会議室

### 評議員会

12:00 - 12:50

第3会議室

### 開会の挨拶(会頭)

12:55 - 午後1:00

メインホール(神商ホール)

### 学術集会

午後1:00 - 午後6:45

### 口演

展示、ビデオ

メインホール(神商ホール)

第1, 2会議室

## 一般演題

### 一般演題1 再建法A

1:00 - 1:45

座長 伊藤孝明(兵庫医科大学)

橋本裕之(大分市医師会立川以夕'病院)

1. 硬口蓋粘骨膜移植を用いた下眼瞼皮膚悪性腫瘍の3例  
平野貴士、藤本晃英、森田礼時、白崎文朗、竹原和彦(金沢大学)
2. Rotation flapにて再建した下眼瞼部脂腺癌の1例  
和田 隆(名寄市立病院)
3. 伸展皮弁による口唇悪性腫瘍の再建  
須山孝雪、高塚純子、伊藤雅章(新潟大学)
4. 有棘細胞癌切除後の下口唇欠損に対し Fan Shaped Flap による再建を行った3症例  
鈴木利宏、酒井 司、籾持 淳、山崎雙次(獨協医科大学)

5 . 下口唇 SCC に対する 11 番メスを用いた粘膜移植術の 1 例  
岩澤うつき、大原國章（虎の門病院）

6 . 足底悪性黒色腫切除後の再建法についての検討  
竹之内辰也（新潟県立がんセンター新潟病院）

・一般演題 2 壊死・潰瘍

1 : 4 5 - 2 : 3 0

座長 鈴木 正（諏訪皮膚科クリニック）  
名嘉眞武国（久留米大学）

7 . 糖尿病に伴う皮膚潰瘍の手術 3 症例  
間所直樹、野田英貴、河合幹雄、秀道広（広島大学）

8 . パコマ R の自己注射による皮膚潰瘍の 1 例  
伊藤康裕、上原治朗、飯塚 一（旭川医科大学）、池田雄一（遠軽厚生病院）

9 . クロイトフェルトヤコブ病患者の褥瘡手術  
橋本裕之、松尾由紀、竹内善治（大分市医師会立アルメイダ病院）

1 0 . 大臀筋膿瘍を伴い敗血症性ショックを呈した仙骨部褥瘡の 1 例  
屋宜宣武、稲福和宏、山本雄一、新川博美、稲福寿史、嘉陽宗亨、  
野中薫雄（琉球大学）、長嶺順信、安里英樹（同 整形外科）、佐村博範（同 外科）

1 1 . 壊死性筋膜炎の 1 例  
鈴木信也、須山孝雪、高塚純子、澤田壮平、伊藤雅章（新潟大学）、  
工藤英樹、坂村律生（同 形成外科）

1 2 . 経過とともに壊死変性組織が拡大し計 6 回のデブリードマン、植皮術を要した広範囲  
熱傷  
原田昭一郎、出月健夫、浅野善英、加治賢三、中須一郎、五十嵐敦之  
（NTT 東日本関東病院）

休 憩

2 : 3 0 - 2 : 3 5

・一般演題 3 良性疾患 A

2 : 3 5 - 3 : 1 0

座長 清原祥夫（静岡がんセンター）  
水嶋淳一（スキンクリニック表参道）

1 3 . 左環指に生じた neural fibrolipoma の 1 例  
高塚純子、須山孝雪、鈴木伸也、伊藤雅章（新潟大学）

14 . 皮膚を温存して切除可能であった前額部の Pachydermatocele  
松永 純、國井隆英、渡部晶子、中嶋郁子、黒木 茂、相場節也（東北大学）

15 . 神経線維腫症 1 患者のびまん性神経線維腫手術例の検討  
谷戸克己、石地尚興、上出良一、中川秀己、新村真人  
（東京慈恵会医科大学）

16 . OK 432 局注療法が奏効した嚢胞状リンパ管腫の 1 例  
石淵裕久、清水 晶、永井弥生、田村敦志、石川 治（群馬大学）

17 . 耳介後部に生じた結節性筋膜炎の 1 例  
半崎智絵、高木恵美子、川端栄理子、谷口芳記（市立四日市病院）、  
奈良佳治（同 病理）

．一般演題 4 悪性疾患 A

3 : 10 - 3 : 55

座長 上出良一（東京慈恵会医科大学）  
田村敦志（群馬大学）

18 . 高カルシウム血症を呈した臀部巨大有棘細胞癌の 1 例  
服部英子、福屋泰子、水嶋淳一、川島 眞（東京女子医科大学）、  
下田勝巳、野崎幹弘（同 形成外科）、今井礼子、三橋紀夫（同 放射線科）

19 . 放射線照射後に生じた手掌の皮疹の検討  
大日輝記、友枝裕人、中村暁子、増田禎一、師井洋一、占部和敬、古江増隆  
（九州大学）

20 . 確定診断に 1 年 2 ヶ月を要した左手掌部 carcinoma cuniculatum の 1 例  
田中 了、内田隆文、牧野英一、藤本 亘（川崎医科大学）、  
長谷川健二郎（同 整形外科）

21 . Mohs ペースト使用例  
藤原規広、大塚正樹、吉川周佐、清原祥夫（静岡がんセンター）、  
中川 雅裕（同 形成外科）

22 . 放射線療法が著効した高齢者の口唇扁平上皮癌の 3 例  
廣田真弓実、河合あかり、杉浦光洋、安江 敬、柴田真一、榊原章浩、富田 靖  
（名古屋大学）、森 聖（名鉄病院）、尾之内博規（知多市）、杉浦啓二（名古屋市）

23 . 右鼠径リンパ節転移によって発見され、急速に増大、遠隔転移をきたした右足底有棘  
細胞癌の一例  
稲福和宏、屋宜宣武、嘉陽宗亨、栗澤遼子、野中薫雄（琉球大学）、  
翁長朝浩（沖縄協同病院 泌尿器科）

## 記念チェロ演奏

4 : 0 0 - 4 : 3 5

南村 潤(なむら じゅん)

8才からチェロを学び、近藤幸生氏・野村朋亨氏に師事、相愛大学では斎藤建寛氏に学ぶ。堤剛氏に師事する。室内楽を久合田みどり氏に師事する。

ノーステキサス州立大学では、カーター・エニヤート氏に師事し、同大学創立100周年記念コンサートに出演し、好評を得た。

その後、ボストンに移り、ボストン交響楽団副主席奏者サトー・ヌーツン氏に師事し、同時にセント・ピーターズ・エписコバル教会の専属チェロ奏者として演奏活動を行う。

帰国後、1997年、1999年にリサイタルを行い好評を博した。

現在、ソロ奏者として精力的に演奏活動を行っている。2003年の無伴奏チェロ組曲の全曲リサイタルでは、時代にとらわれない自由でのびやかな表現により多くのファンを魅了した。

また、国際楽器社チェロ講師として後進の指導にもあたっている。

2004年にはJ.S.バッハ無伴奏チェロ組曲CDをリリース。

### 演奏曲目

J.S.Bach: 無伴奏チェロ組曲第1番ト長調 BWV 1007

1.PRÉLUDE 2.ALLEMANDE 3.COURANTE 4.SARABANDE 5.MENUET I 6.MENUET II  
7. GIGUE

J.S.Bach: 無伴奏チェロ組曲第4番変ホ長調 BWV 1010

1.PRÉLUDE 2.ALLEMANDE 3.COURANTE 4.SARABANDE 5.BOURRÉE I 6.BOURRÉE II  
7. GIGUE

南村氏からのコメント:

本日は、演奏の機会を頂きありがとうございます。短い時間ですが、ごゆっくり楽しんでお聴き頂ければ幸いです。

## 記念特別講演

4 : 3 5 - 6 : 3 5

座長 熊野公子

細胞の生死、人間の生死

筑波大学 岡田益吉 名誉教授

日本人の死生観 - 「死者」の存在への確信

お茶の水大学 波平恵美子 教授

## 懇親会

6 : 4 0 - 8 : 3 0

第2, 3会議室

## 鼎談

7 : 3 0 - 8 : 3 0

メインホール